

正解は

B

一般的に左の穴は9ミリ、右の穴は7ミリの長さになっていて、左の長い穴を「接地（アース）側」、右の短い穴を「非接地（電圧）側」と呼びます。その役割を簡単にいうと、右は電気が流れてくる穴、左は電気が帰っていく穴で、最終的に地面につながります。穴の長さが違うのは、左右を間違えないよう配線するためです。

ちなみに、プラグの左右は同じ大きさです。